

ごみはルールを守って出しましょう

家庭ごみは各地域のごみステーションに出されますが、収集日の違うものを出したり、分別をキチンとしてなかったり、ごみを出す時間を守らずに出したり、町で収集しないものを出したりすると、そのままごみステーションに残り、近隣の方がたに迷惑をかけることになり、衛生上も見た目も好ましくありません。

ごみを出すときは、次の基本的なルールを必ず守ってください。

また、地域のごみステーションは、利用するみんなが協力してキレイにしましょう。



収集日

指定の日に指定のごみを出してください。指定の収集日に違うごみが出されている場合は、収集しません。

時間

収集日の当日に、午前8時までにしてください。前日の夜に出したり、時間後に出したりしないでください。

記名

指定のごみ袋を出す時は、必ず名前を書いてください。名前を書かないと収集しません。

分別

指定のごみ袋に指定のごみを入れてください。指定のごみ袋と入れるごみが違っていたり、処理の仕方が異なるごみが混入している場合は収集しません。

収集不可シールが貼られたとき

分別がわるい、名前を書いていない、指定された袋以外を使用している、指定の収集日以外に出している等の理由から、シールが貼られて残されたときは、そのまま放置しないで一度持ち帰り、理由を確認のうえ次回の収集日に出してください。

★古紙★

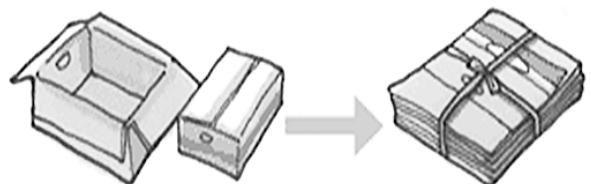
ダンボール（菓子箱・紙箱も）、新聞紙（チラシ類も）、雑誌（封筒も）など種類別に分け、紙ひもで十字にしっかりと縛ってください。感熱紙、カーボン紙などは「燃えるごみ」に出してください。

四つ折りにして、紙ひもで縛る



※折込ちらしも一緒にして

折りたたんで紙ひもで縛る

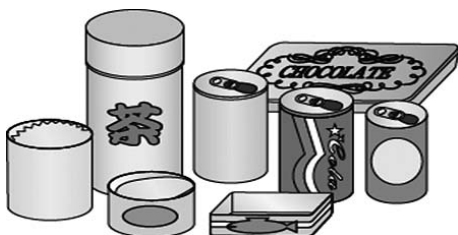


★缶類★

【燃えないごみの袋に入れて「資源ごみ」へ】

飲食用の缶（ジュース、酒類、缶詰、お茶の缶、口に入る薬品など）が対象です。

資源ごみとなる対象例



【燃えないごみの袋に入れて「燃えないごみ」へ】

スプレー缶や食用油、調味料、ドレッシング類の入っていた缶などは「資源ごみ」とはなりませんので、「燃えないごみ」に出してください。



カセット式ガスボンベの缶、スプレー缶、エアゾール缶は必ず穴をあけて出してください。